

平成 30 年度社会福祉法人東村山けやき会

事業報告

- 1 法人本部事業報告
- 2 平成の里事業報告
- 3 地域生活支援センターふれあいの郷事業報告
- 4 グループホームはぎやまはうす事業報告
- 5 グループホームむさしのはうす事業報告

平成 30 年度事業報告

法人本部

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

1 理事会の開催	
第 1 回 5 月 31 日	報告第 1 号 グループホームはぎやまはうす入居者の死亡退居について(追加議案)(承認) 議案第 1 号 平成 29 年度事業報告 (承認) 議案第 2 号 平成 29 年度決算 (承認) 平成 29 年度監事監査報告 (承認) 議案第 3 号 平成 30 年度定時評議員会の招集について (承認)
第 2 回 9 月 6 日	議案第 4 号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業者指定更新申請について (承認) 議案第 5 号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業者指定申請について (承認) 議案第 6 号 社会福祉法人東村山けやき会自立生活援助事業運営規程の制定について (可決) 議案第 7 号 社会福祉法人東村山けやき会法人の運営、組織及び処務に関する規程の一部改正について (可決) 議案第 8 号 社会福祉法人東村山けやき会就業規則の一部改正について (可決) 議案第 9 号 社会福祉法人東村山けやき会経理規程の一部改正について (可決)
第 3 回 11 月 13 日	報告第 2 号 東村山市指導検査についての報告 (承認) 議案第 10 号 定款細則の一部改正について (可決) 議案第 11 号 役員等の報酬に関する規則の一部改正について (可決) 議案第 12 号 役員等の費用弁償に関する規則の一部改正について (可決) 議案第 13 号 顧問医等の報酬及び費用弁償に関する規則の一部改正について (可決) 議案第 14 号 自立生活援助事業運営規程の一部改正について (可決) 議案第 15 号 平成 29 年度社会福祉法人東村山けやき会決算に関する附属明細書の金額の修正について (承認) 報告第 3 号 平成 30 年度社会福祉法人東村山けやき会上半期業務及び財務について並びに監事監査報告 (承認) 議案第 16 号 平成 30 年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支補正予算 (第 1 号) (可決) 議案第 17 号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定一般相談支援事業者指定更新申請について (可決) 議案第 18 号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定特定相談支援事業者指定更新申請について (可決)
第 4 回	報告第 4 号 後援会関係について報告 (承認)

3月19日	<p>議案第19号 平成30年度社会福祉法人東村山げやき会資金収支補正予算(第2号) (可決)</p> <p>議案第20号 就業規則の一部改正について(可決)</p> <p>議案第21号 経理規程の一部改正について(可決)</p> <p>議案第22号 平成31年度(2019年度)社会福祉法人東村山げやき会事業計画(案) (可決)</p> <p>議案第23号 平成31年度(2019年度)社会福祉法人東村山げやき会資金収支予算(案) (可決)</p>
2 評議員会の開催	
<p>第1回 6月13日</p>	<p>報告第1号 グループホームはぎやまはうす入居者の死亡退居について(承認)</p> <p>報告第2号 平成29年度事業報告(承認)</p> <p>議案第1号 平成29年度決算(承認)</p> <p>平成29年度監事監査報告(承認)</p>
3 監査の実施	
<p>決算監査 5月22日</p>	<p>平成29年度事業報告及び決算報告について定款第18条第2項の規定及び監事監査規程に基づき監査を受け、監査報告書にて承認を得る。</p> <p>監事 堤 あかね・下山 停子</p>
<p>上半期定期監査 10月30日</p>	<p>平成30年度上半期各施設事業及び財務定期監査の実施、及び財務定期監査の実施、監査報告にて承認を得る。</p> <p>監事 堤 あかね・下山 停子</p>
4 人事	
<p>法人本部 4月1日 3月31日</p>	<p>雇用更新 非常勤職員(事務員) 米本 栄子 (1年更新)</p> <p>退職 非常勤職員(事務員) 米本 栄子 (在職2年)</p>
<p>平成の里 4月1日 6月30日 10月11日</p>	<p>雇用更新 非常勤職員(目標工賃達成指導員) 船木 恵 (1年更新)</p> <p>非常勤職員(目標工賃達成指導員) 山田 幸三 (1年更新)</p> <p>委嘱 顧問医 長谷川 洋一 (1年更新)</p> <p>退職 常勤職員(職業指導員) 春田 宏美 (在職12年3か月)</p> <p>採用 常勤職員(職業指導員) 山本 英人 (10月30日までは非常勤職員)</p>
<p>ふれあいの郷 4月1日 7月28日</p>	<p>雇用更新 嘱託員 (指導員/地域移行・定着支援員) 榎本 昌行 (1年更新)</p> <p>非常勤職員(指導員/地域移行・定着支援員) 多田 敏子 (1年更新)</p> <p>採用 非常勤職員(指導員/地域移行・定着支援員) 菊田 裕幸 (年度契約)</p>
<p>グループホーム 4月1日</p>	<p>雇用更新 代替世話人(はぎやまはうす) 渡部 弘子 (1年更新)</p> <p>代替世話人(はぎやまはうす) 宮崎 玲栄子 (1年更新)</p>

	代替世話人（はぎやまはうす）山王 千春（1年更新） 代替世話人（むさしのはうす）高橋 健（1年更新） 委嘱 顧問医（はぎやまはうす並びにむさしのはうす）徳野 基晴（1年更新） 昇格 職務の級3級 世話人（むさしのはうす）相川 綾子 6月25日 採用 代替世話人（むさしのはうす）秋葉 裕子（年度契約） 7月20日 退職 代替世話人（むさしのはうす）高橋 健（在職13年10か月）
5 資格取得等	
9月14日	東京都相談支援従事者現任者研修修了 ふれあいの郷 矢野水基
9月19日	防火・防災管理者 平成の里 大山尚偉
2月22日	東京都サービス管理責任者研修修了：就労 平成の里 早川雅祥
6 安全衛生	
	※職員健康診断については、協会けんぽの検診等を利用、夏季及び冬季2回に分かれ、常勤職員全員は年1回必ず受診。 ※利用者健康診断については、各事業所の事業報告に掲載。 ※その他、麻しん（はしか）、水疱瘡、熱中症予防、O157、O111、ノロウイルス食中毒予防、インフルエンザ対策等の注意喚起を行う。
7 防災・防火 [出席者]	
4月24日	新入社員を対象とした自衛消防に関する教養の実施（兼第1回自衛消防訓練の実施（平成の里））（於東村山消防署）〔村山〕
6月2日	第1回自衛消防訓練（ふれあいの郷） 消火訓練及び避難経路の確認
6月14日	東京消防庁東村山消防署立入検査（平成の里） 検査結果→法令違反なし
7月11日	第1回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕
8月7日	自衛消防訓練効果確認説明会（於東村山消防署）〔大西〕 説明会及びVR防災体験車による災害体験
9月1日	「事業継続計画（BCP）」（第2版）を作成。火災、震災、水害について東村山市防災マップ及び洪水ハザードマップを添付し、事業所周辺の状況をより現実感をもって掴めるようにした。 ※6月18日に発生した大阪府北部震源地震による塀の倒壊被害を受け、各事業所でもブロック塀等の安全点検を行うよう周知。（10月1日東京都からの調査依頼あり。）
12月6日	自衛消防訓練効果確認（兼第2回自衛消防訓練の実施）（平成の里） 訓練種別 平成の里運営規程第38条に基づく通報・消防・避難訓練 訓練概要 東村山消防署予防課自衛消防担当立会い、自衛消防効果確認
1月22日	第2回消防設備等点検（株式会社千代田防災）
3月1日	防火管理者実務講習会〔大西〕 自衛消防効果確認に伴う表彰式⇒「敢闘賞」（平成の里）受賞

3月30日	グループホーム合同消防訓練 訓練種別 グループホーム運営規程第25条に基づく合同訓練 訓練概要 防災に関する勉強会及び避難訓練（避難場所の確認）
-------	--

8 施設の地域開放・実習生受入

4月1日～ 3月31日	内容	回数	使用日	人数
	ヨガの会	42回	毎週月曜日（午前中）	約10人/1回
	合計	42回		

*実習受入は、各々事業報告に別掲

9 研修等 [出席者]

7月2日	精神領域の疾病の理解（東京都立多摩総合精神保健福祉センター）〔大西〕
7月5.6日	会計基礎実務研修（東社協）〔大西〕
7月24日	差別解消法ってなんだ？研修（東京都：法人内研修） 〔大西、大山、村山、舟木、矢嶋、青木、渡部、山王、相川、秋葉〕
8月1日	経営協セミナー（前期）（社会福祉法人経営者協議会）〔大西〕
9月10日	消費税の軽減税率制度説明会（東村山税務署）〔大西〕
10月9日	組織におけるコミュニケーションの基本（東社協、講師派遣事業：法人内研修） 〔川俣理事長、大西、大山、村山、榎本、青木、渡部、山王、相川、秋葉、実習生〕
10月23日	社会福祉法人における監事の役割と監査の概要（東社協）〔川俣理事長、大西〕
10月29日	社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】（東京都）〔大西〕
11月12日	労働基準法等に関する基礎研修会（東社協）〔大西〕
11月22日	年末調整実務研修会（東村山税務署）〔大西〕
1月23.24日	会計決算実務研修（東社協）〔大西〕
2月18日	中長期計画策定セミナー（全社協）〔大西〕 *事業所別の研修参加は、各事業報告に別掲

10 地域懇談会等 [出席者]

4月14日	あゆみの家お披露目会〔川俣理事長、大西〕
4月24日	社協大会（市社協）〔川俣理事長〕
5月13日	手をつなぐ親の会総会〔大西〕
5月27日	NPO けやき総会〔川俣理事長、大西〕
6月16日	青葉町地域懇談会「災害時の水・食事」（市社協）〔大西〕
7月30日	東村山市社会福祉法人連絡会相談員研修会（市社協）〔大西、高橋〕
8月4日	青葉町夏まつり（自治会）〔大西〕
12月11日	東村山市内社会福祉法人連絡会第3回全体会〔大西〕
2月21日	社会福祉法人山鳩会設立三十周年記念式典〔川俣理事長、大西〕
3月22日	東村山市内社会福祉法人連絡会第4回全体会〔大西〕

11 施設長会議

4月10日	全体職員会議〔川俣理事長他、職員17名〕
-------	----------------------

3月12日 4月1日～3月31日	第2回全体職員会議 [川俣理事長他、職員11名] 施設長会議 全12回開催。定例会議として毎月第1火曜日に開催。進捗、今後の予定、意見交換等、情報共有や意思確認等行っている。
12 後援会関係	
8月6日 9月29日	後援会ニュース No.50 (夏号) 第34回地域交流卓球大会の開催 (於東村山市民スポーツセンター) 11団体 約140名参加 8月下旬から2回の実行委員会を開催、総勢20名余から成る実行委員が大会の運営・進行等役割分担等の係決めをした。10月の反省会では参加選手全員が楽しめる大会にするための工夫等の意見が出され、来年度実行委員へ引継ぐ事とした。
12月1日 3月6日	後援会ニュース No.51 (冬号) 平成30年度役員会 (文書による開催) 協議事項 1 平成30年4月から平成31年1月までの報告について 2 平成31年度事業計画について 3 平成31年度予算について
13 その他	
9月7日	東村山市指導検査 検査対象 法人全体 検査結果 4点の文書指摘を受ける。(通知10月12日收受) 評議員及び役員の選任手続きの際、反社会的勢力の者でないかについて誓約書等を徴収すること。定款及び定款細則において「重要な役割」の職員の範囲について明確にすること。小口現金等の集計手続きについて、複数承認手続きをすること(むさしのはうす)。平成29年度決算の附属明細書と計算書類の一部勘定科目が一致していないので是正すること。 (改善報告については、11月14日に東村山市へ提出。)
9月27日	プライバシーマーク付与適格性審査申請提出(更新)(一般財団法人日本情報経済社会推進協会プライバシーマーク推進センター)
10月1日	グループホームはぎやまはうす及びむさしのはうす指定障害福祉サービス事業者(共同生活援助(外部サービス利用型))指定更新通知書受領
11月1日	グループホームはぎやまはうす及びむさしのはうす指定障害福祉サービス事業者(自立生活援助)指定通知書受領
12月13日	プライバシーマーク付与適格性審査(現地審査) 法人本部、平成の里、ふれあいの郷 (現地審査の指摘事項については、1月30日に改善報告書を提出)
1月1日	地域生活支援センターふれあいの郷指定特定相談事業 指定更新通知書受領
1月9日	福祉避難所の指定に関する協定書締結(東村山市・平成の里)

	震災等による大規模な災害発生時に要配慮者のうち、一般の避難所での生活が困難な方を対象に必要なに応じて開設する二次的な避難場所として、平成の里が東村山市より指定を受け、協定書の締結をした。
1月15日	平成30年度虐待防止委員会の開催 法人事業報告及び各事業所の事業における利用者対応等を報告し、意見交換を行う。
2月1日	地域生活支援センターふれあいの郷指定一般相談事業 指定更新通知書受領
2月4日	第67回東京都社会福祉大会 会長表彰受賞「社会福祉施設役職員功労者」 理事 荒川せつ氏（在任15年4か月） 監事 下山停子氏（在任20年4か月） 評議員 畔柳聖治氏（在任19年6か月） 知事感謝 理事長 川俣昌明氏
2月15日	プライバシーマーク付与適格決定通知受理 (有効期間 2019年2月1日～2021年1月31日)

14 平成30年度について

昨年度本格施行された改正社会福祉法に基づき、今年度所轄庁である東村山市の指導検査を受けた。文書指摘については真摯に受け止め、事務手続きについて遺漏の無いよう今一度の見直しを行った。1月に平成の里が東村山市と締結した福祉避難所の指定に関する協定では、災害弱者である要配慮者のうち、特に精神障害者の二次的な避難場所として開設する内容の指定を受けた。備蓄や宿泊を視野に入れた災害用品の見直しを行った。今後も地域に開かれた法人として、施設の開放等をしていく。プライバシーマークの更新では、2年間の運用をしてきたが、審査時に多くの指摘を受け、特に規則等について課題を残した形での更新となった。次回更新までの間で整理をしていきたい。研修については、今年度法人内研修を行ったが、効果等を含め検証し、職員のニーズも併せた形での開催としていく。ホームページは、12月にリニューアルし、検索エンジンでは上位に位置付け、利用する方がすぐに探せるよう改善を図った。今後、更新していくことで情報発信に努めていく。後援会については、地域交流卓球大会は今年も関係団体等のご協力により大盛況のうちに終わることができた。役員会は、今年は諸般の事情から初めての文書開催となった。

平成30年度 平成の里 事業報告

1. 施設運営

- ① 館内のレイアウト変更、事業内容の見直し
施設内でミーティングを重ね、施設見学(4か所)を行い、関係機関からの情報収集等を継続的に行っている。
- ② プライバシーマークの安定運用
2月に第一回の更新を行った。
パソコン5台を入れ替え、ネットワークの再構築を行った。
- ③ 労務管理
月25時間以内の残業はほぼ達成。
- ④ 安全確保と作業室の改善整備の推進。
 - ・整理整頓の徹底
 - ・毎週水曜日の全館清掃の継続
 - ・2階相談室、厨房脇3畳間に女子休憩室設置
 - ・1階トイレにウォシュレット、2階トイレにウォームレット設置
 - ・1階階段脇トイレに男性用便器設置
 - ・食堂内のシンクを取り外し、テレビ、ソファを設置
 - ・不要機械、設備の撤去推進
- ⑤ 利用者状況 平成31年3月31日現在
4月以降、3名入所、5名退所(他施設 2名、死亡 1名、就労 1名 その他1名)。
定員37名登録37名(男性 28名 女性 9名)。
 - ・新宿年金事務所へ1名の就労実績あり。
 - ・パソコンプログラム(49回 84名参加)
 - ・ストレッチプログラムを開始(9回71名参加)
 - ・見学者 11名 (内体験 5名)→ 3名入所
 - ・月平均出席者数 4月 23.7人 5月 23.9人 6月 24人 7月 24.4人
8月 23.3人 9月 23.8人 10月 25.5人 11月 25.1人 12月 24.5人
1月 26.5人 2月 26.1人 3月 24.9人 平均 24.8人 昨年より増加。
 - ・延べ通所人数 6,046人(最高:10月 562人 最低:9月 429人 昨年度5,920人)昨年度より増加。
 - ・訓練等給付費 43,363,899円
(平成29年度 45,363,054円 前年比 -1,999,155円)

⑥ 主な行事 (30.4.1～31.3.31)

活動の内容	時期	利用者参加人数
ホテルモリタエドモント 食事会	4月3日(火)	17人
健康診断(多摩小平保健所)	8月1日(水)	14人
帝国ホテル食事会	9月12日(木)	20人
卓球大会	9月29日(土)	2人
新年会	1月4日(金)	28人
健康診断(多摩小平保健所)	1月9日(水)	13人

⑦ 実習生受入

学校名	人数
日本福祉教育専門学校	2名
東京福祉大学	1名
彰栄リハビリテーション専門学校	4名
東京福祉保育専門学校	3名
高崎福祉医療カレッジ	4名
日本社会事業大学	1名
計	15名

⑧ 研修実績

研修内容	主催者	回数	参加述べ人数
東村山市精神保健福祉ケア検討会		10回	11人
授産連運営・渉外委員会	授産連	8回	8人
スタートアップ研修	東京都社会福祉協議会	3回	3人
自衛消防訓練	消防署	1回	1人
秋津療育園見学		1回	6人
初任者研修	東京都社会福祉協議会	2回	2人
精神保健福祉概論	多摩総	1回	1人
精神科領域の疾病の理解	多摩総	1回	2人
財務マネジメント中級	東社協	1回	1人
医療観察法	多摩総	1回	1人
認知行動療法	多摩総	1回	1人

動機付面接研修	多摩総	1回	1人
障害者虐待防止(基礎)	多摩総	1回	1人
フォークリフト講習(5日間)	拝島自動車教習所	5回	5人
サービス管理責任者研修	東社協	3回	3人
セルプ センター長研修	セルプ	2回	2人

2. 就労及び工賃

①就労実績

作業種類 メール発送代行(リサイクル含) 簡易作業

売上は、112,746,407円と前年95,436,244円に比べると大幅にアップした。要因としては、外注費の中の荷造配送費の増大による(特定の取引先のヤマトメール便の利用が増えたため)。受注は安定していた。

②工賃

工賃の評価基準の見直しを行い、10月分工賃から適用した。また、30年度の工賃は交通費も含み、29年度に比べ工賃総額、平均工賃ともにアップしている。出勤率の低い利用者の割合が減り、全体的に出勤率がアップしていること、そして工賃単価のアップが工賃アップの要因となっている。

	29年度	30年度	増減
工賃支払年間総額	11,595,707円	13,621,346円	2,025,639円
工賃支払年間延べ人数	462人	404人	-58人
1人当たり月平均工賃	27,156円	33,716円	6,560円

3. 職員体制

6/30常勤1名の退職、10/11常勤1名の入職により、
3/31現在、常勤職員5名、非常勤 2名の体制となった。

4. まとめ

今年度は、月平均出席者数、利用者の利用延べ人数は増加したにもかかわらず、春の報酬改定により、工賃達成加算がなくなり、基本の単価が月額平均工賃額に変更になった関係で、訓練等給付費が大幅減となった。しかし、就労に関しては、安定した受注のもと、

利用者工賃をアップさせることができた。

今年度は作業の体制を変更。ミーティングを充実、毎日、作業の中心となる職員を決め、効率良く作業を流す体制を確立しつつある。来年度はこの体制を確立し、内部での作業を増やしていきたい。

また、事業内容も、施設外就労、入力作業等も視野に入れ今後の展開を考えていく。これまで以上に利用者それぞれのニーズにあわせた支援に力を入れ、利用者の能力アップ、工賃アップ、利用率アップを目指していきたい。

平成30年度 事業報告
—地域生活支援センターふれあいの郷—

I 運営体制

①開所日及び開所時間

開所日	月・火・木・金・土	午前9時30分～午後6時
閉所日	水・日・祝祭日	
	12月28日(金)～1月4日(金)	12月31日プログラム開所(午前10時～午後3時)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談(日)	20	20	22	21	21	19	21	20	20	19	19	21	243
地活(日)	20	20	22	21	21	19	21	20	20	19	19	21	243

②職員体制

職種(資格)	氏名	雇用形態	採用・退職年月日
管理者・施設長・相談支援専門員 (精神保健福祉士)	高橋千恵子	常勤	H15年9月16日～
地域移行・地域定着支援員 (精神保健福祉士)	矢嶋拓	常勤	H21年5月1日～ H26年10月1日から常勤
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士・社会福祉士)	永井裕	常勤	H29年5月1日～
地活/支援員 相談支援専門員	矢野水基	常勤	H19年4月1日～
地活/支援員	榎本昌行	非常勤	H26年7月14日～
地活/支援員	多田敏子	非常勤	H29年11月1日～
地活/支援員	菊田裕幸	非常勤	H30年7月28日～

II 事業報告

1. 障害者基本相談支援事業

①相談件数 (延べ)

	上半期	下半期	年間計
通信相談	2,656	2,153	4,809
来所相談	538	580	1,118
(新規)	(44)	(59)	(103)
計	3,194	2,733	5,927

29年度対比

	年間計	対比
通信相談	4,576	105%
来所相談	1,063	105%
(新規)	(92)	112%
計	5,639	105%

**②対応状況
連絡調整**

	上半期	下半期	年間計
医療機関	266	230	496
役所関係	196	208	404
福祉施設	561	487	1,048
その他	59	45	104
計	1,082	970	2,052

29年度対比

	年間計	対比
医療機関	477	104%
役所関係	292	138%
福祉施設	727	144%
その他	129	81%
計	1,625	126%

同行・訪問等

	上半期	下半期	年間計
訪問	107	94	201
同行	93	117	210
代行	58	80	138
計	258	291	549

29年度対比

	年間計	対比
訪問	176	114%
同行	179	117%
代行	183	75%
計	538	102%

③ケア会議

69回 (45名)

29年度 52回 (35名)

④延利用者数

開所日 243日

利用者数 延相談件数+訪問・同行・代行+連絡調整+ケア会議=8,597

30年度延利用者数 8,597名(1日あたり約35.4人) 29年度延利用者数 7,854名(約32.3人) 109%

⑤相談内容

	年間計					総計
	通信	来所	連絡調整	訪問同行	ケア会議	
福祉サービスの利用等	781	166	762	99	45	1,853
障害や病状の理解	512	40	117	3	1	673
健康・医療に関する支援	786	84	450	123	7	1,450
不安の解消・情緒安定	1,711	123	259	14	1	2,108
保育・教育に関する支援	1	0	0	0	0	1
家族・人間関係	373	70	70	8	6	527
家計・経済に関する支援	218	47	193	78	4	540
生活技術に関する支援	383	226	177	198	4	988
就労に関する支援	31	5	7	0	1	44
社会参加・余暇活動	5	356	12	25	0	398
権利擁護	0	0	5	1	0	6
苦情/その他	8	1	0	0	0	9
計	4,809	1,118	2,052	549	69	8,597
合計	8,597					8,597

	29年度	
	総計	対比
福祉サービスの利用等	1,552	119%
障害や病状の理解	668	101%
健康・医療に関する支援	1,271	114%
不安の解消・情緒安定	1,937	109%
保育・教育に関する支援	5	20%
家族・人間関係	345	153%
家計・経済に関する支援	591	91%
生活技術に関する支援	1,081	92%
就労に関する支援	45	98%
社会参加・余暇活動	239	167%
権利擁護	28	21%
苦情/その他	92	10%
計	7,854	109%

⑥相談者実人数

	年間実人数
通信相談	242
来所相談	178
訪問・同行等	120
連絡調整	242
ケア会議	45
年間実人数	381

29年度

	年間実人数	対比
通信相談	244	99%
来所相談	175	102%
訪問・同行等	98	122%
連絡調整	211	115%
ケア会議	35	129%
年間実人数	351	109%

参考

	27年度		28年度		29年度		30年度	
	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数
通信相談	3,291	220	3,911	191	4,576	244	4,809	242
	309件、273件、254件		452件、325件、274件		475件、349件、244件		827件、419件、327件	
	400件超・・0名 399～200件・・5名 199～100件・・2名		400件超・・1名 399～200件・・4名 199～100件・・3名		400件超・・1名 399～200件・・5名 199～100件・・4名		400件超・・2名 399～200件・・2名 199～100件・・5名	
来所相談	1,572	161	1,485	120	1,063	175	1,118	178
	235件、209件		299件、239件		138件、80件		95件、77件	
	100件超・・4名 99～50件・・4名 49～30件・・2名		100件超・・4名 99～50件・・5名 49～30件・・0名		100件超・・1名 99～50件・・2名 49～30件・・5名		100件超・・0名 99～50件・・3名 49～30件・・4名	
訪問・同行等	567	89	577	90	538	98	549	120
	50件、45件		55件、54件		48件、29件		33件、30件	
	50件超・・1名 49～30件・・5名 29～20件・・2名		50件超・・2名 49～30件・・4名 29～20件・・2名		50件超・・0名 49～30件・・1名 29～20件・・5名		50件超・・0名 49～30件・・2名 29～20件・・5名	
連絡調整	1,423	229	1,924	189	1,625	211	2,052	242
	76件、64件、47件		155件、111件、80件		86件、62件、59件		117件、102件、93件	
	70件超・・1名 69～50件・・1名 49～30件・・9名		70件超・・4名 69～50件・・3名 49～30件・・9名		70件超・・1名 69～50件・・3名 49～30件・・9名		70件超・・3名 69～50件・・1名 49～30件・・10名	
ケア会議	46	34	54	36	52	35	69	45
	4回・・0名 3回・・2名 2回・・8名		4回・・2名 3回・・3名 2回・・6名		5回・・1名 4回・・1名 3回・・1名 2回・・8名		5回・・1名 4回・・2名 3回・・3名 2回・・5名	

参考

福祉サービス等の利用支援	56名
①通所系サービス利用支援	22名
・就労継続支援B型	17名 (うち継続利用につながった利用者 13名)
・就労継続支援A型	0名
・就労移行	2名 (うち継続利用につながった利用者 2名)
・就労支援室	0名
・生活訓練	1名 (うち継続利用につながった利用者 1名)
・医療デイケア・OT	2名 (うち継続利用につながった利用者 0名)
・介護保険デイサービス	0名
②入所系サービス利用支援	11名
・グループホーム	7名 (うち入所した利用者 3名)
・宿泊型生活訓練	1名
・ショートステイ	2名
・その他	1名
③訪問系サービス利用支援	9名
・居宅介護(家事援助)	14名 (うち継続利用につながった利用者 14名)
・訪問看護	5名 (うち継続利用につながった利用者 5名)
・介護サービス(家事援助)	4名 (うち継続利用につながった利用者 4名)
健康・医療に関する支援	30名(70回)
①精神科に関する支援	19名(34回)
・通院同行	12名(27回)
・転院支援	0名
・入院支援	3名(3回)
・退院支援	2名(2回)
・薬代行	2名(2回)
②精神科以外の医療に関する支援	12名(36回)
・通院同行	5名(17回)
・入院支援	2名(7回)
・退院支援	3名(10回)
・薬代行	2名(2回)
諸制度に関する支援	24名
・自立支援医療	2名
・障害年金等(傷病手当含)	6名
・障害者手帳(精神・身体)	1名
・生活保護(取得・廃止等)	3名
・その他	12名(限度額認定症・都営住宅継承・減免関係等)
生活環境整備に関する支援	19名
・転居(家探し・引っ越し等)	5名
・部屋の片付け(不用品の処分含)	9名
・家電(買替・修理等)	2名
・住居の継続(アパート更新等)	3名
金銭管理	11名
・年金月	1名
・月2回程度	3名
・週1回	3名
・必要時	4名
危機介入	6名
・病状悪化	3名
・その他	3名
家族支援	6名

2. 地域活動支援センター I 型事業

①利用会員登録状況(平成31年3月31日現在)

122名(男性64名・女性58名……うち新規会員男性17名・女性10名)

[29年度は121名]

☆ 会員登録者居住地

東村山市	清瀬市	東久留米市	小平市	都内	都外	計
104	2	4	3	8	1	122

☆ 会員登録者年齢構成

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男性	3	10	14	25	9	3	0	64
女性	4	5	22	18	9	0	0	58
計	7	15	36	43	18	3	0	122

☆ 居住形態

	単身	家族同居	G.H施設	計
男性	42	21	1	64
女性	25	32	1	58
計	67	53	2	122

☆ 日中活動

	福祉的就労	DC/OT	就労・通学	入院中	地活センター	何もしない	計
男性	28	9	9	3	2	13	64
女性	22	10	3	1	4	18	58
計	50	19	12	4	6	31	122

②プログラム活動

	PC教室	MUSIC 持ち込み	クラフト ハンド	健康 プログラム	お菓子作り	かんたん 体操	ふれあい 英会話	クッキング 教室	THE☆ 麻雀	セルフヘルプ グループ	よりみち会	プログラムの 日	計
回数(回)	9	11	8	7	11	10	12	10	6	14	18	18	134
参加人数(人)	16	38	17	14	31	32	73	46	18	45	63	129	522

PC教室(第1火曜AM) 持ち込みMUSIC(第2火曜PM) ハンドクラフト会(第3火曜PM)
お菓子作り(第3木曜PM) かんたん体操(第1土曜PM) ふれあい英会話(第3土曜PM)
THE☆麻雀(第4土曜PM) // 以上、各月1回

※クッキング教室メニュー:新じゃがと新玉ねぎのカレー、スナッフエンドウ豆とアスパラの豚肉炒め
鰯の南蛮漬、ミートボールのトマト煮、舞茸とねぎ入り牛丼、エッグバーグディッシュ、三色肉巻き
鳥団子スープ、ポークハヤシライス、親子丼

セルフヘルプグループ育成講座(第1第3土曜AM) よりみち会(夕食会)(第2第4土曜夕方)

プログラム(第2土曜)・俺のNO. 1、フリーマーケットに行こう、菖蒲祭りに行こう、しゃぶしゃぶ食べ放題、水族館、卓球練習
クリスマス会、大晦日鍋大会、初詣、カラオケ、トーキングセッション、お花見

健康プログラム(第4火曜AM)
クッキング教室(第4土曜AM)

29年度	対比
68回	197%
362人	144%

③地域活動支援センター事業に関する電話

	4月～3月
電話件数	509

29年度	対比
406	135%

④フリースペース利用者

	4月～3月
利用者数	2,096

	29年度	対比
利用者数	2,003	105%

⑤地域交流参加者

	4月～3月
地域交流	143

⑥延利用者数

開所日 243日

利用者数 ②+③+④+⑤=3, 270

30年度延利用者数 3, 270名 (1日あたり約13.5人)

29年度延利用者数 3,195名(1日あたり約13.1人) 102%

⑦地域活動支援センター実利用者数(フリースペース・プログラム)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
実利用者数	69	59	66	53	68	66	67	62	65	56	54	65	187

29年度	
214名	87%

⑧見学・実習・ボランティア

見学	実習	ボランティア
25件(41名)	11名	18回(2人)

⑨研修

東村山市成年後見制度推進機関 関係者向け講座	法人内研修
社会福祉法人連絡会研修会	4市合同相談支援学習会
平成30年度東京都相談支援従事者現任研修	高次脳機能障害者支援ネットワーク会議研修会
平成30年度福祉関係者のための高次脳機能障害研修会	平成30年度精神保健福祉対策社会復帰促進事業地域連携研修会
地域移行関係職員に対する研修(2日間)	東村山市精神保健福祉ケア検討会研修(ジャパンマック見学)
自立支援協議会研修会	ヘルパー向け研修 精神障害者への対応について(講師)

⑩地域内の合同会議・連絡会

東村山市障害者自立支援協議会定例会	東村山市障害者自立支援協議会運営会議	東村山市障害者自立支援協議会相談支援部会
東村山市障害者福祉計画推進部会	東村山市成年後見制度推進機関運営委員会	東村山市成年後見初期窓口ネットワーク
東村山市精神保健福祉ケア検討会	東村山市地域生活支援拠点ワーキンググループ	東村山市いのち支える自殺対策推進協議会
居宅支援事業者交流会	東村山福祉ネットワーク	逸見病院連携連絡協議会
地域ケア会議(東部包括)	卓球大会実行委員会	ピア研究会
地域生活移行支援会議圏域別会議北部連絡会	北多摩北部精神保健医療ネットワーク	とうきょう会議センター部会
とうきょう会議センター部会世話人会	支援センター連絡会施設長会	地域生活支援拠点等の整備促進ブロック会議

⑪広報活動

☆ ふれあい通信 ・・ 2ヶ月に1回の発行(偶数月)

☆ ホームページ 「社会福祉法人東村山けやき会」のホームページ上に作成。(法人内全施設)
今年度からホームページについては業者に委託している。

3. 指定相談事業

① 指定特定相談支援事業(計画相談)

平成30年度サービス利用計画作成件数215件 モニタリング件数 149件(請求件数)

(平成29年度サービス利用計画作成数 226件 モニタリング実施数 172件)

4~3月	面談	電話	訪問等	連絡調整	計
件数	141	344	532	803	1,820

主として精神障害者のサービス利用計画を作成。就労継続支援B型・就労継続支援A型・就労移行・生活訓練・共同生活援助・家事援助等。報酬改定のため、請求業務が複雑になってしまっていた。

30年度から東村山市のモニタリングの頻度が基本年1回から6か月に一回に変更されたため、今後ますますモニタリングの件数が増加していく見込み。

② 指定一般相談支援事業(地域移行・地域定着)

平成30年度は、地域移行支援を1件開始。退院に向けての支援を継続中。

☆平成30年度を振り返って

ふれあいの郷が移転してから2年弱が経過しました。青葉町の時代とは違う形の支援センターとしての運営が、軌道に乗ってきていると感じています。

地域活動支援センター事業としてプログラムを増やしたことで、特定のプログラムへの参加を楽しみにしていらっしゃる利用者様も増えています。新規の方もプログラムからだに参加しやすいようです。ただ内容については今後も見直しをはかり、よりニーズに合ったものを提供していく必要があると考えています。

フリースペースの利用については、毎日のように利用される方はいません。利用したい時に利用するというスタンスの方がほとんどです。デイケアやB型施設など日中活動を継続していらっしゃる方も多く、今後は引きこもり気味で何処にも行っていない方へのアプローチが課題となります。

基本相談支援事業については、電話相談や一般病院への通院同行など、当センターでなければできない支援が目立ちました。ただ業務の多忙化のため、以前は気軽にお引き受けしていた部屋の掃除や片付け等が受けづらくなってしまっている状況があります。

計画相談や地域相談については、他機関と連携しながら、また基本相談と絡めながら、支援を継続しています。家族のためのプログラムは、今年度も実施できていません。

平成30年度事業報告
 グループホームはぎやまはうす(共同生活援助)
 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1. 職員体制

グループホームはぎやまはうす

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者	高橋 千恵子		○	○	ふれあいの郷施設長
サービス管理責任者/世話人	青木 岳夫	常勤	○	○	精神保健福祉士
世話人	渡部 弘子	非常勤	○		
世話人	宮崎 玲栄子	非常勤	○		夕食会担当
世話人/地域生活支援員	山王 千春	非常勤	○	○	

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて
土曜日	10:15～19:00	対応考慮

*日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 7 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4	3	2	2	2	3	4	4	4	4	4	4
女性	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
計	7	6	5	5	5	6	7	7	7	7	7	7

表2 入退居者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
退居	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2

表3 入居者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	1	1	2	4
女性	0	1	0	2	3
計	0	2	1	4	7

表4 入居年数 (単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	2	2	0	0	4
女性	0	2	1	0	3
計	2	4	1	0	7

表5 入居前の生活状況 (単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	4	0	0	0	0	4
女性	1	1	1	0	0	3
計	5	1	1	0	0	7

表6 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	小平市			計
男性	2	2			4
女性	3	0			3
計	5	2	0	0	7

表7 主な日中活動先（複数通所あり）（単位：人）

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	その他	計
男性	1	3	0	0	0	4
女性	1	0	1	0	1	3
計	2	3	1	0	1	7

表8 日中活動への平均参加日数（単位：人）

	0日	週1～2日	週3～4日	週5日以上	計
男性	0	0	3	1	4
女性	1	0	0	2	3
計	1	0	3	3	7

表9 同行受診（単位：回）

精神科	25
精神科以外	13
計	38

表10 訪問看護等（単位：人）

地権	0
訪問看護	3
成年後見人	1

※地域福祉権利擁護事業（市社協での金銭管理等）

主な行事（はぎやまはうす・むさしのはうす合同）

内容	場所	日程	参加者（職員含む）
花見会	東村山市中央公園	4月7日	11人（OB含む）
暑気払い	ライスパーパー（エスニック料理）	8月4日	12人（OB含む）
第34回地域交流卓球大会	市民スポーツセンター第一体育館	9月29日	2人
年越しそば会	東村山「義」	12月29日	15人（OB含む）
お雑煮会	はぎやまはうす交流室	1月1日	9人（OB含む）
健康診断	多摩小平保健所	1月16日	2人
防災訓練	はぎやまはうす交流室駐車場	3月30日	10人

定期的な活動（はぎやまはうす、むさしのはうす合同）

○ 夕食会：はぎやまはうす交流室にて行う。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。

* 毎週土曜日/50回開催 参加者平均6.6人（職員除く）

夕食会OB参加者推移（平成28年度から平成30年度）（単位：人）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
はぎやまはうすOB参加者	83	66	69

○ 防災呼びかけ及び防災用具点検・補充

* 各部屋に防災袋、消火器設置（入退居、期限等に応じてチェック）

○ 熱中症・インフルエンザ対策

* 呼びかけ・注意書きの配布

○ ホームページにて施設の紹介

○ 退居者支援（訪問・同行受診等）* 自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業（平成30年11月～）

表1 利用者数（月別）

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性								0	1	1	1	1
女性								0	0	0	0	0
計								0	1	1	1	1

表2 支援回数・内容(月別) (単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問								0	3	2	3	2
同行								0	0	0	0	0
計								0	3	2	3	2

表3 利用者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	1	0	0	1
女性	0	0	0	0	0
計	0	1	0	0	1

表4 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	小平市			計
男性	0	1	0	0	1
女性	0	0	0	0	0
計	0	1	0	0	1

4.主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議
 東京都精神障害者共同ホーム連絡会
 東村山共同ホーム連絡会
 東村山市精神保健福祉ケア検討会
 町内地域懇談会
 東村山けやき会後援会役員会※(書面開催)
 地域交流卓球大会実行委員会
 等

5.職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
5月24日	逸見病院連携連絡会議	1人
6月15日	居住支援系サービス事業所職員研修	1人
6月19日	東京都障害者グループホーム等説明会	1人
7月24日	法人内研修(障害者差別解消法)	3人
8月23日	東京都障害者グループホーム都加算見直しに関する説明会	1人
9月20日～9月21日	中堅研修(福祉職員職務階層別研修)	1人
10月9日	法人内研修(コミュニケーション)	3人
11月30日	東村山福祉ネットワーク主催研修	1人
2月7日	東村山ケア検討会見学会(みのわマック)	1人
2月12日	東村山市障害者自立支援協議会主催研修	1人
3月15日	第37回 東精協音楽祭	2人

6.実習生対応

回数	期間等
6回	4月23日、4月27日、7月19日、8月20日、10月20日、2月12日

7.平成30年度のまとめ

○共同生活援助事業

5月に入居者が亡くなるという痛ましい出来事があったが、関係機関の協力も得て、丁寧且つ迅速な対応を行うことができた。その後も入退居があったが、概ね安定した運営を行うことができた。

また、記録的な猛暑ということもあり、熱中症注意の声かけ、安否確認を通常以上に気を配ることで大きな問題に至ることは無かった。

○自立生活援助事業

11月に指定を受け、12月から実際の支援を開始した。はぎやまはうす退居後の安定した生活を支える上で利用者からも好評を得ている。

グループホームはぎやまはうす入居希望者について

1.現入居者・前入居者

現入居者

部屋番号	A-102	A-201	B-101	B-102	B-201	B-202	C-101
名前・性別	Aさん・男性	Uさん・男性	Tさん・女性	Nさん・女性	Iさん・女性	Kさん・男性	Mさん・男性
入居時の年齢	42歳	32歳	59歳	32歳	48歳	49歳	56歳
支給決定	小平市	東村山市	東村山市	東村山市	東村山市	小平市	東村山市
入居日	H29.4.4	H29.6.19	H29.2.9	H29.12.8	H29.6.30	H30.10.4	H30.9.1
退居日							
入居前状況	入院(約7年)	入院(約3か月)	入院(約6年)	在宅	在宅	入院(約10か月)	入院(約1年)
退居後状況							
紹介元	多摩あおば病院	ふれあいの郷	ふれあいの郷	る一と	ふれあいの郷	逸見病院	ふれあいの郷
病名	統合失調症	統合失調症	統合失調症	統合失調症(知的障害)	統合失調症	統合失調症	統合失調症

前入居者

部屋番号	A-102	A-201	B-101	B-102	B-201	B-202	C-101
名前・性別	Kさん・女性	Sさん・男性	Sさん・男性	Hさん・女性	Iさん・男性	Mさん・男性	Hさん・男性
入居時の年齢	45歳	43歳	56歳	21歳	59歳	31歳	41歳
支給決定	東村山市	東村山市	東村山市	東村山市	大田区	小平市	東村山市
入居日	H25.12.1	H28.11.7	H28.6.6	H26.7.10	H26.2.20	H27.6.29	H27.8.14
退居日	H28.12.8	H29.2.15	H28.12.9	H29.9.7	H29.2.15	H30.6.1	H30.5.22
入居前状況	在宅	在宅	在宅	入院	入院	在宅	在宅
退居後状況	東村山市内で単身生活	自宅へ	自宅へ	東村山市内で単身生活	大田区内で単身生活	小平市内で単身生活	死去
紹介元	国立精神・神経医療研究センター病院訪問看護	東村山市	トビラ	ふれあいの郷	三恵病院	障害者就労支援センターほっと	国立精神・神経医療研究センター病院訪問看護
病名	統合失調症	知的障害・パーソナリティ障害	高次脳機能障害	知的障害	統合失調症	統合失調症	統合失調症

2. 見学者

		年齢・性別	病名	紹介元	居住地	備考
平成28年度	5月	40代・男性	知的障害	トーコロ青葉	東村山市	見学のみ
	8月	30代・男性	統合失調症	三恵病院	多摩市	見学のみ
		20代・女性	統合失調症	多摩あおば病院	足立区	(見学のみ)医療観察法
	9月	40代・男性	知的障害・パーソナリティ障害	東村山市	東村山市	A-201入居
	10月	10代・女性	強迫性障害	多摩あおば病院	東村山市	見学のみ
	11月	40代・男性	統合失調症	多摩あおば病院	小平市	A-102入居
		50代・女性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	B-101入居
	12月	50代・女性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	B-201入居
	2月	20代・男性	知的障害	秋津療育園	東村山市	A-201入居候補
	3月	20代・女性	知的障害・統合失調症	る一と	東村山市	A-201入居候補
30代・男性		統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	A-201入居	
40代・男性		発達障害	ウェルカム	東大和市	A-201入居候補	
平成29年度	4月	女性	統合失調症	あさやけ	東村山市	B-201入居候補
	5月	50代・女性	統合失調症	三恵病院	清瀬市	見学のみ
	6月	30代・男性	統合失調症	多摩あおば病院	東村山市	見学のみ
		-	-	多摩済生病院	-	OTプログラムの一環
	9月	20代・男性	統合失調症	多摩あおば病院	立川市	見学のみ
	10月	50代・男性	統合失調症	三恵病院	入間市	B-202入居候補
		30代・女性	統合失調症	る一と	東村山市	B-102入居
		50代・男性	統合失調症	やさか記念病院	東村山市	B-102入居候補
		20代・男性	-	多摩あおば病院	東久留米市	B-202入居候補
	1月	40代・男性	統合失調症	三恵病院	-	B-202入居候補
30代・男性		統合失調症	東村山市役所	東村山市	B-202入居候補	
3月	20代・女性	統合失調症	わかば	青梅市	B-202入居候補	
平成30年度	4月	50代・男性	統合失調症	久留米ヶ丘病院	東村山市	C-101入居
		20代・女性	発達障害	ふれあいの郷	東村山市	C-101入居候補
	6月	20代・男性	統合失調症	国立精神・神経医療 研究センター病院	小平市	見学のみ
		40代・男性	統合失調症	逸見病院	小平市	B-202入居
		-	-	くるる(4名)	-	勉強会
	7月	40代・男性	統合失調症	多摩あおば病院	世田谷区	B-202入居候補
	8月	50代・男性	統合失調症	三恵病院	東村山市	B-202入居候補
	10月	-	-	三恵病院(3名)	-	勉強会
2月	20代・男性	統合失調症	多摩あおば病院	清瀬市	見学のみ	
	20代・女性	統合失調症	生活支援センターほっと	東大和市	見学のみ	

3.空室問い合わせ

		機関名	所在地
平成28年度	7月	多摩あおぼ病院	東村山市
		三恵病院	東村山市
	10月	国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
平成29年度	8月	多摩あおぼ病院	東村山市
	10月	三恵病院	東村山市
	11月	地域生活支援センター澄水	小平市
		国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
	2月	三恵病院	東村山市
平成30年度	5月	るーと	東村山市
		清瀬市生活福祉課	清瀬市
		国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
	6月	東村山市障害支援課	東村山市
	7月	ほっとシティ東村山	東村山市
	8月	国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
		清瀬市障害福祉課	清瀬市
	12月	国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
	1月	サングリーン	小平市
	2月	聖ヨゼフホーム	西東京市

平成30年度事業報告
グループホームむさしのはうす(共同生活援助)
 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1. 職員体制

グループホームむさしのはうす(定員5名)

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者	高橋 千恵子	常勤・兼務	○	○	ふれあいの郷施設長・ 精神保健福祉士
サービス管理責任者/世話人	相川 綾子	常勤・専従	○	○	精神保健福祉士
世話人/地域生活支援員	秋葉 裕子	非常勤・専従	○	○	

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて 対応考慮
土曜日	10:15～19:00	

*日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 5 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	3	3	3	4	4	4	4	3	3	3	4	4
女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
計	4	4	4	5	5	5	5	4	4	4	5	4

表2 入退居者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
退居	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
計	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	4

表3 入居者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	1	0	1	2	4
女性	0	0	0	0	0
計	1	0	1	2	4

表4 入居年数 (単位:人)

(単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	2	0	2	0	4
女性	0	0	0	0	0
計	2	0	2	0	4

表5 入居前の生活状況 (単位:人)

(単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	3	1	0	0	0	4
女性	0	1	0	0	0	1
計	3	2	0	0	0	5

表6 支給決定市町村 (単位:人)

(単位:人)

	東村山市	小平市	東久留米	世田谷	計
男性	1	1	1	1	4
女性	0	0	0	0	0
計	1	1	1	1	4

表7 主な日中活動先(複数通所あり) (単位:人)

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	その他	計
男性	2	1	0	1	0	4
女性	0	0	0	0	0	5
計	2	1	0	1	0	4

表8 日中活動への平均参加日数 (単位:人)

	0日	週1~2日	週3~4日	週5日以上	計
男性	0	0	2	2	4
女性	0	0	0	0	0
計	0	0	2	2	4

表9 同行受診(単位:回)

	回数
精神科	13
精神科以外	1
計	14

表10 訪問看護等(単位:人)

	人数
地権	1
訪問看護	2

※地域福祉権利擁護事業(市社協での金銭管理等)

主な行事(はぎやまはうす・むさしのはうす合同)

内容	場所	日程	参加者(職員含む)
花見会	東村山市中央公園	4月7日	7人(OB含む)
暑気払い	ライスペーパー(エスニック料理)	8月4日	7人(OB含む)
第34回地域交流卓球大会	市民スポーツセンター第一体育館	9月29日	0人
健康診断	多摩小平保健所	10月17日	2人
年越しそば会	東村山「義」	12月29日	11人(OB含む)
お雑煮会	はぎやまはうす交流室	1月1日	3人(OB含む)
防災訓練	はぎやまはうす交流室駐車場	3月30日	3人

定期的な活動(はぎやまはうす・むさしのはうす合同)

○夕食会:はぎやまはうす交流室にて行う。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。

*毎週土曜日/50回開催 参加者平均 3.5人(職員除く)

食会OB参加者推移(平成28年度から平成30年度) (単位:人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
むさしのはうすOB参加者	102	105	122

○防災呼びかけ及び防災用具点検・補充

*各部屋に防災袋、消火器設置(入退居、期限等に応じてチェック)

○熱中症・インフルエンザ対策

*呼びかけ・注意書きの配布

○ホームページにて施設の紹介

○退居者支援(訪問・同行受診等)*自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2)自立生活援助事業(平成30年11月～)

表1 利用者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性								0	1	1	1	1
女性								0	0	0	0	0
計								0	1	1	1	1

表2 支援回数・内容(月別) (単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問								4	4	10	4	6
同行								2	2	1	1	1
計								6	6	11	5	7

表3 利用者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	0	1	1
女性	0	0	0	0	0
計	0	0	0	1	1

表4 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市				計
男性	1				1
女性					0
計	1	0	0	0	1

4. 主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議
 東京都精神障害者共同ホーム連絡会
 東村山共同ホーム連絡会
 東村山市精神保健福祉ケア検討会
 町内地域懇談会
 東村山けやき会後援会役員会
 地域交流卓球大会実行委員会

等

5. 職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
6月 15日	居住支援系サービス事業所職員研修	1人
6月 19日	東京都障害者グループホーム説明会	1人
7月 24日	障害者差別解消法って何だろう(法人内研修)	2人
8月 29日	東京都障害者グループホーム都加算見直しに関する説明会	1人
10月 9日	組織におけるコミュニケーションの基本(法人内研修)	2人
1月 17日	障害のある方を地域で支えるために(精神保健福祉研修後期)	1人

6. 平成30年度のまとめ

○共同生活援助事業

退居者2名入居者2名があり、入退居が1か月間で続く月もあり、あわただしかった。
 交流室を、居場所として利用する退居者がおり、利用者さん同士で交流する場として機能できた。
 意見交換などもでき、支援者と話すのとは違う刺激があったと思う。
 退居者については自立生活援助事業につなぐことを視野に入れながら退居への支援を行った。

○自立生活援助事業

12月より1名が利用しており、今まで退居者支援の中で行ってきたことを見直す機会を持てた。
 退居時に自立する感覚を持つことも大切だと思うので、必要性があるかどうか、入居中から見極めていきたい。

グループホームむさしのはうす入居希望者について

1.前入居者・現入居者の状況

① 前入居者

部屋番号	201	202	203	301	302
名前・性別	Iさん 男性	Tさん 男性	Mさん 男性	Mさん 女性	Mさん 男性
入居時の年齢	50歳	51歳	57歳	52歳	33歳
支給決定	東村山市	練馬区	中野区	東村山市	武蔵村山市
入居日	H27.4.17	H27.11.20	H25.8.19	H28.3.1	H25.3.29
退居日	H29.3.29	H30.10.31	H28.10.5	H31.2.25	H28.7.15
入居前状況	在宅・施設利用	入院	入院	在宅	入院
退居後状況	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活	練馬区内で単身生活	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活
紹介元	ふれあいの郷	三恵病院	慈雲堂病院	ふれあいの郷	多摩あおば病院
病名	統合失調症・知的障害	統合失調症	統合失調症・糖尿病	統合失調症	統合失調症

② 現入居者

部屋番号	201	202	203	301	302
名前・性別	Mさん 男性	Mさん 男性	Mさん 男性	空室	Nさん 男性
入居時の年齢	22才	50才	54才		43歳
支給決定	東久留米市	世田谷区	小平市		東村山市
入居日	H30.6.27	H31.2.22	H29.2.6		H28.9.21
入居前状況	在宅	入院	入院		他施設
紹介元	多摩あおば病院	三恵病院	三恵病院		るーと
病名	統合失調症	統合失調症	統合失調症・軽度知的障害		統合失調症・知的障害

2. 見学者

年度	月	年齢・性別	病名	紹介元	居住地	備考
平成30年度	4月	22歳・男性	統合失調症	多摩あおば病院	東久留米市	201号室入居
		40歳・男性	統合失調症・軽度知的障害	るーと	東村山市	201号室入居候補
		22歳・男性の母	広汎性発達障害	ウエルカム	東大和市	見学のみ
	6月	45才・男性	統合失調症・軽度知的障害	清瀬市役所	清瀬市	見学のみ
	11月	50才・男性	統合失調症	三恵病院	世田谷区	202号室入居
		55才・男性	統合失調症	三恵病院	練馬区	見学のみ
		40才・女性	統合失調症	ほっとシティ東村山	東村山市	202号室入居候補
	12月・1月	26才・男性	広汎性発達障害	くるる	東村山市	202号室入居候補
	1月	52才・女性	統合失調症	地域生活支援センター ふれあいの郷	東村山市	301号室入居候補
	2月	25才・女性	統合失調症・軽度知的障害	小平市障害者就労・生活支援センター ほっと	東大和市	見学のみ

3. 空室問い合わせ

年度	月	問合せ元
平成30年度	4月	ウエルカム
		三恵病院
		逸見病院
	5月	清瀬市役所
	6月	清瀬市役所
	8月	多摩あおば病院
		清瀬市役所
		ほっとシティ東村山
	9月	当事者
	10月	当事者ご家族
		三恵病院
		東村山市役所
	12月	多摩あおば病院
		くるる
		仲間の家
	1月	小平市障害者就労・生活支援センター ほっと
3月	清瀬市役所	
	多摩あおば病院	